

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換 (有料) してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照)

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号
せんカバーセット (キャップパッキンつき)	BB453804L-△△
せん (せんカバーパッキン・センパッキンつき)	S66-AU
キャップパッキン	BB395009M-00
せんカバーパッキン	567773-01
せんパッキン	BB453016M-00
ステンレスボトル用洗浄剤 ピカボトル(10g×4包入り)	SB-ZA01

△△表示は部品色柄番号です。
お求めの際は製品の色柄まで
ご指定願います。
(底面シールに表示)

<表示例>
SD-BD20-AD ←色柄

- せん・パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- せんなどの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換 (有料) してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター

フリーダイヤル



0120-345135

※携帯・PHSからもご利用になれます。

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日 (祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
..... TEL (06) 6356-2451 (有料)
- FAXでのお問い合わせ..... FAX (06) 6356-6143 (有料)
製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」
をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよび
その後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

■ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポートサイト <http://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

象印マホービン株式会社

SD-BD / A



保冷専用

家庭用

取扱説明書

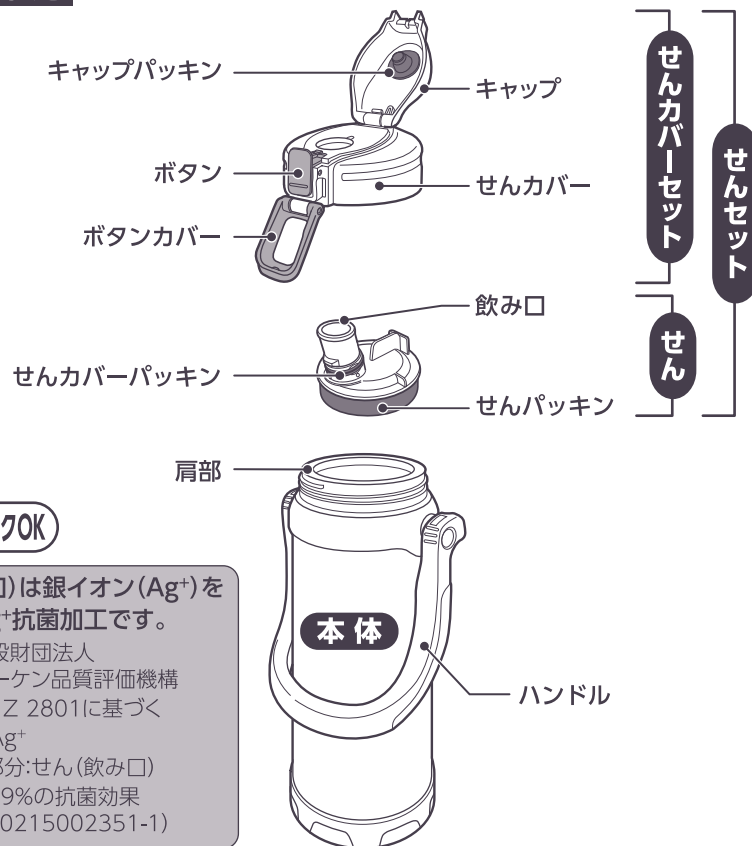
ステンレス クールボトル
SD-BD 型

ご使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは大切に保管してください。

●ご使用ごとに各部品がつけられて
いることをご確認ください。

各部のなまえ



スポーツドリンクOK

せん (飲み口) は銀イオン (Ag⁺) を
配合した Ag⁺ 抗菌加工です。

試験機関: 一般財団法人
ポーケン品質評価機構

試験方法: JIS Z 2801 に基づく
抗菌の方法: Ag⁺

抗菌の対象部分: せん (飲み口)

試験結果: 99.9% の抗菌効果

(試験番号 20215002351-1)

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

必ずお守りください

- ご使用になるときは、飲み物の変質・変色や製品の故障・汚れを防ぐために、次のことは必ずお守りください。

乳幼児のいたずらには十分注意する
けがなどの恐れがあります。

真空層の内部に水が入った場合は使用しない

内部の水がしみ出た場合、飲んで体調不良を起こす恐れがあります。



熱い飲み物は絶対に入れない
やけどの恐れがあります。

ストーブ・コンロなど火のそばに近づけない
やけどの恐れがあります。また、変形・変色の原因になります。

自動車走行中は飲まない

車内・衣類などを汚す原因になります。また、運転者の場合、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。

せんカバー・キャップ・ボタンカバーを持って運んだり、振り回さない

指をはさんだり、落としてけがの恐れがあります。また、キャップ・ボタンカバーの破損の原因になります。

ハンドルを持って振り回さない
けが・破損などの恐れがあります。

改造・分解修理はしない

故障・事故の恐れがあります。

電子レンジでの加熱はしない

火花が飛び恐れがあります。また、変形・変色の原因になります。

直火（ガス台など）・電気ヒーター・IH調理器・IHフックヒーターなどの上に載せない

火災・故障の恐れがあります。

次の物は絶対に入れない

●**ドライアイス・炭酸飲料など**

製品内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、せんセットなどが破損して飛散する恐れがあります。

●**みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの**

本体内側は、ステンレスにフッ素樹脂コーティングを施しておりますが、さびたり、保冷性能が低下する原因になります。

●**牛乳・乳飲料・果汁など**

成分が腐敗することがあります。また、長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、製品内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、せんセットなどが破損して飛散する恐れがあります。

●**果肉・お茶の葉など**

詰まる、漏れるなど故障の原因になります。

飲み物はその日のうちに飲みきる

腐敗の原因になります。また、長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、製品内の圧力が上がり、せんセットをはずすときにせんセットが飛んだり、飲み物がふき出たり、せんセットが破損して飛散する恐れがあります。

飲み物の保冷以外に使用しない

冷たい飲み物を入れての保冷を目的としたものです。

ご注意とお願い

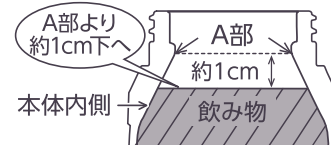
製品専用の部品以外はつけない

漏れ・故障の原因になります。

飲み物の量は図の位置までにする

入れすぎてせんセットをつけると、飲み物があふれる原因になります。また、あとから漏れ出すことがあります。

飲み物の位置



落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない

樹脂部分が破損したり、本体表面がへこみ、保冷性能が低下する原因になります。

使用後はすぐに本体内側をよく洗う

さび・穴あきなどの故障や腐敗の原因になります。

本体外側の底に貼っているシールは絶対にはがさない

さび・穴あきなど故障の原因になります。



本体内側のフッ素樹脂コーティングを傷つけない

傷がつくと、さび・穴あきなど故障の原因になります。

氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる

無理やり押し込んだり、たたいたりすると、変形し、故障や漏れの原因になります。

使用後は必ずキャップ・センカバー・せん・パッキン類をきれいに洗う

腐敗・カビ発生・におい移り・変色の原因になります。また、飲み物が漏れる原因になります。

お手入れの際は次のことを守ること

●**塩素系漂白剤は使用しない**

さび・穴あきなどの故障の原因になります。

●**煮沸はしない。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しない**

傷・さび・変形など故障の原因になります。

缶・びんなどを本体に入れない

変形し、故障の原因になります。

この製品は直飲みを目的としています。注ぐと飛び散る原因になります。

せんセットは確実につけて使用する。また、使用後はキャップ・ボタンカバーを閉める

漏れて衣類・バッグなどを汚す原因になります。

せん・パッキン類などは必ずつけた状態で使用する

漏れて衣類・バッグなどを汚す原因になります。

飲み口を噛まない

変形して漏れる原因になります。

温度が高いときに冷たい飲み物を入れると、せんセットに水滴がつく場合があります。バッグなどには縦にして入れてください。

バックなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために本体を縦にして置いてください。



本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない

はがれる原因になります。

使い方

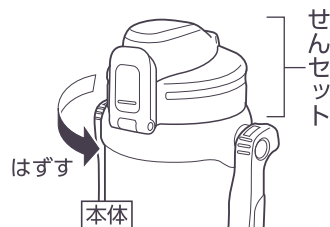
- ご使用前にせんセット・本体内側・本体外側を、お手入れ方法に従って十分に洗ってください。

せんセットは、下記のような状態ではつけはずししない

- キャップ・ボタンカバーが開いた状態
- ボタンカバーを持ったままの状態

1 本体からせんセットをははずす

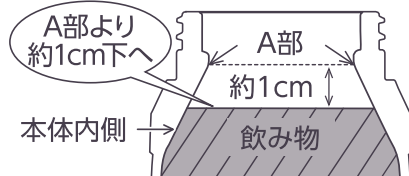
せんセットを矢印の方向に回し、はずします。



2 冷たい飲み物を入れる

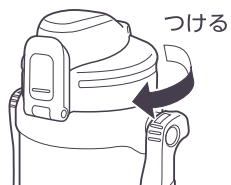
飲み物の位置

point あらかじめ本体に冷水を入れ、1分程度予冷すると効果的です。



3 せんセットをつける

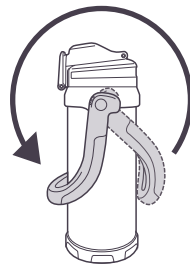
キャップとボタンカバーを閉めた状態で、せんセットを矢印の方向に回し、確実につけます。



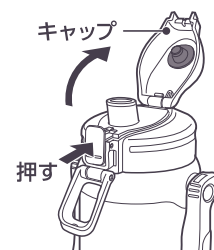
- パッキン類が正しくつけられていることを確認の上、ご使用ください。(飲み物が漏れる原因になります。P.7、8「せんセットの組立方法」参照)
- せんセットは本体を立てた状態で、確実につけてください。
- 製品を逆さにして漏れないことを確認してください。漏れた場合はP.9「故障かなと思ったとき」参照

4 キャップを開けて飲み物を飲む

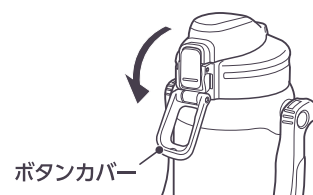
①ハンドルを手前に倒します。



③ボタンを押してキャップを開ける



②製品を立てた状態で、ボタンカバーを矢印の方向に開ける

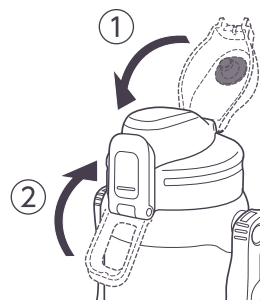


④本体とハンドルを両手でしっかり持ち、ハンドルが倒れてこないように押さえて飲んでください。



5 飲み終わったら、キャップを閉める

- ①製品を立てた状態で、キャップをカチッと音がするまで確実に閉める
- ②ボタンカバーをカチッと音がするまで確実に閉める

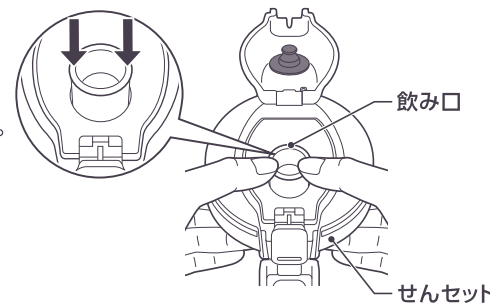


せんセットの分解方法

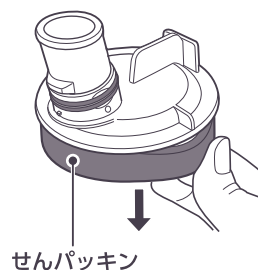
- 組立方法はP.7、8参照

1 せんをははずす

キャップを開けた状態で、図のようにせんセットを持ち、飲み口を押して、せんをははずします。

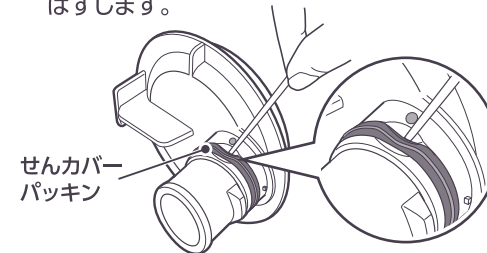


2 せんパッキンをはずす



3 せんカバーパッキンをはずす

せんの●印の近くにある切り欠き部分につまようじなどを差し込み、せんカバーパッキンをはずします。



- パッキンを傷つけないようご注意ください。

4 キャップパッキンをはずす

図のようにキャップパッキンの先を指で横に押し、矢印の方向に動かしてはずします。



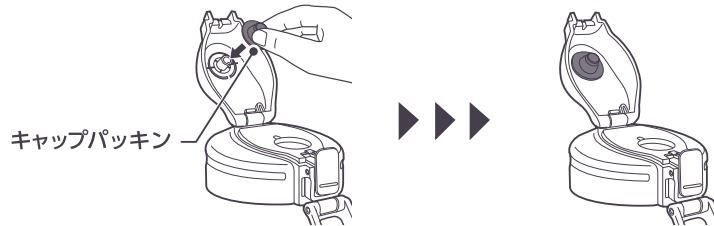
せんセットの組立方法

●せんカバーセット・せん・パッキン類は、
●分解方法はP.6参照

1 キャップパッキンをつける

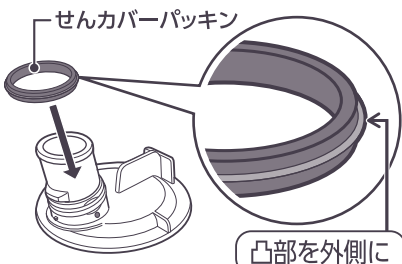
キャップパッキンをキャップの奥まで押し込みつけます。

●キャップパッキンは必ずつけて使用してください。



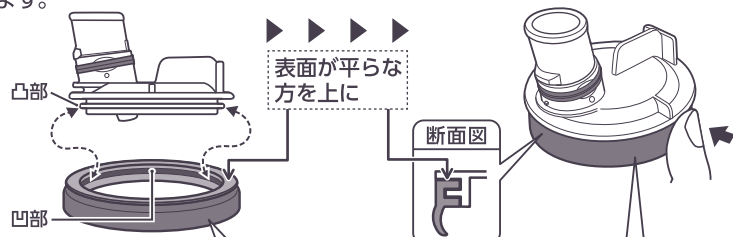
2 せんカバーパッキンをつける

せんカバーパッキンを凸部が外側になるように、せんにつけます。



3 せんパッキンをつける

せんパッキンの凹部とせんの凸部を合わせ、周囲から押し込むようにしてつけます。



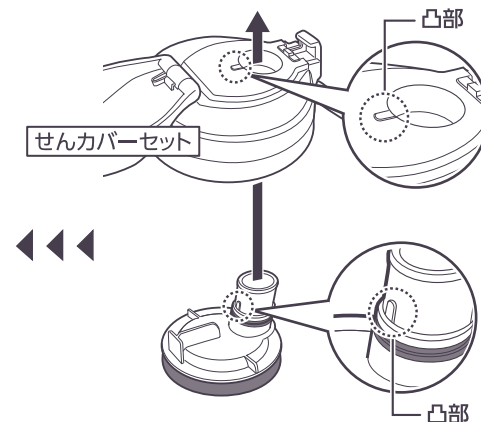
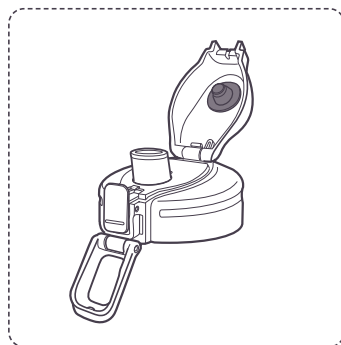
✕ 断面図 上下を間違わないように注意してください。(飲み物が漏れる原因になります。)

せんパッキンの外側から中心へ向かってまんべんなく指で押さえます。

正しくつけてください。(作動不良・飲み物が漏れる原因になります。)

4 せんをつける

せんカバーセットの凸部とせんの凸部を合わせ、せんを下から押しつけ、奥まで確実につけます。



お手入れ

●におい・汚れの付着、カビ発生を 방지、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

●必ず分解してからお手入れをしてください。(P.6「せんセットの分解方法」参照)

本体外側 せんセット

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
 - ②すすぎ洗いのあと、水が残らないように数回振り、水気をふいてよく乾燥させる
- せんセットは分解した状態でそれぞれ洗って、乾燥させてください。
 - 洗にくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。

本体内側

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を、柄(え)のついた柔らかいスポンジブラシなどに含ませて洗う
- ②すすぎ洗いのあと、水気をふいて乾燥させる

お手入れ つづき

お手入れ時の注意

- 煮沸はしないでください。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しないでください。
- シンナー・ベンジン・金属たわし・研磨剤入りたわし・みがき粉・クレンザー・メラミンスポンジなどは、使用しないでください。製品を損傷する原因になります。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
- 本体は丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしないでください。
- 本体を丸洗ったあとは、必ず水分をふき取るようにしてください。水滴のあとやさびが発生する原因になります。
- 長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。製品が損傷する原因になります。

赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質・不純物などにより本体内側に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、せんセットをつけずに30分~1時間置いたあと、本体内側をよく洗ってください。(P.8、9「お手入れ」参照)

茶しぶなどのお手入れ

本体内側・せんセットにこびりついた茶しぶ・コーヒーなどの汚れには「ステンレスボトル用洗剤ピカボトル」をご利用ください。(別売品)(P.10参照)
●ピカボトルを使用する場合は、せんセットを本体からはずしてください。

故障かなと思ったとき

症状	原因	処置
せんセットから飲み物が漏れる	パッキン類が正しく、しっかりつけられていますか。	パッキン類の取り付け位置や方向・浮きがないことを確認してください。(P.7、8「せんセットの組立方法」参照)
	パッキン類が汚れていませんか。飲み物を入れすぎていませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。(P.8、9「お手入れ」参照) 少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。(P.3「飲み物の位置」参照)
飲み物(本体内側・せんセット)がにおう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・せんセット・パッキン類に茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はピカボトルをご利用ください。(P.8、9「お手入れ」参照)
保冷が効かない	十分に冷たい飲み物を入れていませんか。	十分に冷たい飲み物を正しい位置まで入れてください。予冷するとより効果的です。(P.4「冷たい飲み物を入れる」参照)
本体を振ると「シャカシャカ」という音がする		保冷効果を高めるために、本体内部に入れている銅箔(アルミ箔)がこすれて出る音です。異常ではありません。